

カリフォルニア州： 気象と状況と米の作柄概況

2002 年 7 月 30 日

2002 年 7 月 28 日現在：

7 月 28 日までの 1 週間のサクラメント盆地の気象は、多少平年を上回る気温で推移した。概ね稲の生育は順調であるが、一部高温のストレスが見られる。7 月 28 日現在全水田の 15%が出穂している（平年 9%、昨年 19%）。引き続き水管理が重要な時期である。稲の状態は Poor:5%、Fair:40%、Good:55%（前週 65%）、excellent:0%とこれまで Poor の圃場は存在しなかったが、前週の作柄は悪化している。

カリフォルニア米作付面積（1,000 エーカー）

	Long Grain	Medium	Short	Total
2001/02 crop	13	435	25	473
2002/03 crop	10	455	20	485

2002/03 年産は 2002 年 4 月 USDA 予想

7 月 12 日 USDA 予想では、カリフォルニア米（短・中粒計）作付面積は 510,000 エーカーと 4 月予想より 25,000 エーカー増加している。

生育状況：

	This week	Last week	Last year	5yr. Ave.
Headed (%)	15	5	19	9

参考：南部米生育概況：

Headed (%)	This week	Last week	Last year	5yr. Ave.
Arkansas	40	23	55	34
Louisiana	88	84	84	81
Mississippi	52	39	58	51
Missouri	19	7	18	11
Texas	95	92	92	84

カリフォルニア米作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
California	0	5	40	55	0

Sources: California Agricultural Statistics Service; Cooperative Extension, University of California

当該作柄レポートへのご質問又はご意見は下記にお願い致します。

OMIC USA Inc., Portland Oregon

小川正晃

Email: ogawa.max@omicnet.com